

情報系同人誌即売会

おもしろ同人誌バザール

イベント概要説明書

「おもしろ同人誌バザール」は、2016年6月に第1回を開催した、老若男女楽しめる「情報系同人誌」「インディーズ本」を集めた即売会です。今後は「同人誌」をはじめとして、ミニコミ誌、極小出版社による本、古書など、ありとあらゆる「楽しい本」を集めた「本の産地直売」を行なうイベントとして展開してまいります。

【イベント概要】

夏・冬の「コミックマーケット」(コミケ)を中心として、大きな市場を形成している「同人誌」。最近ではマスコミに取り上げられる機会も増えていますが、基本的にいわゆる「オタク」向けの閉じた環境に置かれがちです。しかし、同人誌の中には、情報・評論系同人誌を中心に、一般の書店に並べてもまったく違和感がなく、それどころか商業誌よりも面白く一般受けする作品も大変多くあります。

そこで、ごく一般の本好きな人々や、同人誌の存在は知っていたものの即売会にまでは足を運んでいなかったという人々に対して、実際に来場し、手に取ってもらえるような同人誌即売会を企画・開催しました。それが「おもしろ同人誌バザール」です。

頒布を行う同人誌のジャンルを「情報系」に限り、成人向け同人誌を排除することで、少年少女を含むファミリー層、ライトユーザーにも興味を持ちやすくし、イベント内では情報系同人サークルの活動や作品を紹介すると共に、未来の「本」のあり方についてのトークステージなども開催しています。

※情報系同人誌とは… 同人誌の中でも「物語」を中心としたコミックや小説ではなく、作者が伝えたい「情報」を中心にまとめたものと定義。あまり厳密な定義はしておらず、イメージとして、商業誌でいえば「ムック」にあたるような、あるテーマを中心に情報を一冊にまとめたものとしている。

【これまでの実績】

当イベントは、2016年6月を皮切りに下記のよう開催しています。

●第1回 おもしろ同人誌バザール 2016年6月

開催場所：池袋東口「ニコニコ本社」イベントスペース

参加サークル数：39 一般参加者（来場者）：400名

●第2回 おもしろ同人誌バザール 2016年10月

開催場所：有楽町「東京交通会館」グリーンルーム

参加サークル数：56 一般参加者（来場者）：500名

●第3回 おもしろ同人誌バザール 2017年4月

開催場所：大崎駅南口改札前自由通路「夢さん橋」

参加サークル数：37 一般参加者（来場者）：計測不能

●おもしろ同人誌バザール4 2017年10月

開催場所：神保町「ベルサール神保町」会議室ABC

参加サークル数：73 一般参加者（来場者）：約700名

●おもしろ同人誌バザール5 2018年4月

開催場所：大崎駅南口改札前自由通路「夢さん橋」

参加サークル数：56 一般参加者（来場者）：計測不能

●おもしろ同人誌バザール6 2018年11月

開催場所：「ベルサール神保町アネックス」イベントホール

出展者数：132 一般参加者（来場者）：1400人超

●おもしろ同人誌バザール7 2019年4月

開催場所：「ベルサール六本木」B1 イベントホール

出展者数：190 来場者数：1300人

以前は大崎駅西口商店会とのコラボレーションによる「大崎駅前露天開催」が話題になりましたが、第2回開催の有楽町・東京交通会館も、有楽町駅真ん前という会場、50年以上のビルの歴史で初めての同人誌即売会開催と、数々の話題を振りまいています。

また夏冬のビッグイベント・コミックマーケット等にあわせて開催中のJR大崎駅前スピノオフィベントもすでに6回を数え、イベントとして定着しつつあります。

今後も「駅近」「同人誌即売会らしくない会場」「一般人が立ち寄りやすい会場」など、他のイベントとは一線を画した会場をチョイスしてまいります。

